

設計支援委員会結果報告書

平成15年10月の設計支援委員会に付議した施設整備事業について、下記のとおり結果を報告します。

記

事業名(整備概要)	岡山市東福祉事務所内 障害者用トイレ入口の修理
設計支援委員からの意見	具体化の結果・状況
<p>現行のスペースでは利用できない方がいるのなら、トイレを広げる方向で。</p> <p>広げる部分の床は現状のままで支障がないのか？</p> <p>「身障者便所」ではなく、「多目的トイレ」等と表示すべき。おむつ交換台・ベビーチェアなども設置しては？</p> <p>男性用トイレ入口とクロスしない様にドアは右開きで良いと思う。</p> <p>便器を斜めに配置してはどうか。</p> <p>パンフレットやバッグが置ける台を設置してほしい。</p> <p>自動ドアに変更できないか？</p> <p>視覚障害者にも男性用・女性用が判る様に、床から130cm程度の位置に表示板を設置してほしい。</p>	<p>電動車椅子の方の利用に対応できていないので、広げることとしたい。(写真有り)</p> <p>現状のままで支障がないと考えている。また、床材まで改修するとなると、工事期間が長くなって利用者の利便を欠くことにもなるので、現状のままとしたい。(写真有り)</p> <p>表示については、改める。おむつ交換台等は、既に女性用トイレ内に設置しており、そちらを利用頂きたい。</p> <p>改修案の寸法でテストを実施し、支障無しと判断できたため、右開きで対応する。(写真有り)</p> <p>トイレの幅が十分でないので、便器の配置は現状のままとしたい。</p> <p>検討してみる。</p> <p>現事務所が築20年超の古いプレハブ造の仮設事務所であり、周辺部材の強度などの関係から変更は難しいと思う。事務所が改築等される時点で、再度検討したい。</p> <p>設置する。</p>

--	--

電動車椅子にも対応できるようにスペースを広げました。



ドアは右開きにし、十分な開口幅を確保しました。



多目的トイレ入口と
玄関には表示をしました。

